

学校だより

第5号

令和7年7月18日 発行
京都府立向日が丘支援学校
京都府長岡京市今里南平尾 8-1
Tel 075-951-8361
Fax 075-951-8362
<https://www.kyoto-be.ne.jp/mukougaoka-s/cms/>



いつも本校の教育活動に温かい御声援をいただき、誠にありがとうございます。

今年の「七夕まつり」も、神足小、長法寺小、長岡第六小、長岡中、乙訓高校の児童生徒の皆さんをはじめ、光明寺様、西山公園体育館様、そして「竹のおじさん」(長岡京市環境の都づくり会議)をはじめとする地域の団体・商店の皆様、「むこサポ」の皆様からお預かりした短冊を、本校児童生徒の願いとともに笹に飾りました。今年は、新校舎の隣にできた「健幸すぽっと のびのび苑」様からも短冊が届き、つながりの輪がさらに広がったことを嬉しく思います。

願い事には、「世界が平和になりますように。戦争が二度とおきませんように」「ずっといえでおふとんでねれますように」「米が安くなりますように」「ぼくもいっぱいほめられるおにいちゃんになりたい」「はみがきがじょうずにできますように」「まだ知らないことに会えますように」「おいしいものがたくさん食べられますように」「プールにたくさんはいれますように」「まいにちえがおでたのしくすごせますように」「いっぱいあそぶ」「優しさ全部に感謝でき、大事なことを見落としませんように」等、どれも優しく、温かく、心に残る願いばかりでした。きっと叶うと信じています。

また、今年は「YOU 文庫」(長岡京市の田中様より御寄付いただいている図書)の中から、地域社会連携部の先生が「星・空・七夕セレクション」として選んだ本をエントランスの展示台に並べ、行き交う人々が手に取って楽しんでいました。そしてクライマックスは七夕コンサート。三井奈美様のフルートと、富岡洋様のギターによる演奏が、七夕まつりに華を添えてくださいました。とても素敵な時間となりました。

私自身も、日頃考えていることが叶うようにと、短冊に願いを書きました。「向日が丘支援学校がみんなの好きなことであふれる学校になりますように」この願いを実現するために、現在、先生方とともに令和8年度の学習内容について検討を進めているところです。気づけば、仮設校舎で過ごす4年間の折り返し地点を迎えました。2年後の夏休みには新校舎への引っ越し、そして1年後からは「ただいま校舎」の単元が始まります。この場所でつながってくださった多くの方々の御縁を大切にしながら、一日一日を丁寧に過ごしていきたいと考えています。

今年は例年になく早い梅雨明けとなり、いつも以上に長い夏となりそうです。明日からは夏季休業に入ります。どうか熱中症等に十分御注意いただき、元気にお過ごしください。そして2学期の始業式で、また皆さんと笑顔でお会いできることを楽しみにしています。



校長 飯田英美子

進路指導部より

1学期は、高等部2年生、3年生が希望進路の実現に向けて現場実習に取り組みました。

2年生 一人一人が思い描く“働く”を聞き取り、できる限り、希望する職種で実習を行います。実際に、やってみてどう感じるのか、理想と現実のギャップについて体験を通して理解します。そこから、自分が目指す姿を考え、自らについても理解を深めていくことに繋がります。

3年生 実際に、卒業後の進路先の希望を絞り込むために実施します。本当に自分はここを希望するのか、「やりたい」気持ちだけではなく、「できる」ことは何なのか。本当の自分の思いや現実と向き合い、悩み、毎日の学校生活で力を伸ばします。実習報告会では、3年生の報告を学部全員で聞きました。2学期からも、学習や実習等を通して進む路(みち)を見つけます。

